

科目名	物理	普通科選択 3年次・4単位
目標	物理現象の基本的な内容を中心に学習を進め、多様な物理現象を説明する基本的な概念や法則について深く理解できるようになる。	
位置づけ	日常生活で観察される物理現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能や思考力を身に付けるようにすることが大切です。	

■使用する教材 ・問題集 ・プリント ・物理の教科書 ほか	■学習する単元とおおよその時期 ・波 ……………【4月】 音の伝わり方、光 ・電気と磁気 ……………【5～9月】 電場、電流、電流と磁場、電磁誘導と電磁波 ・原子 ……………【10～11月】 電子と光、原子と原子核 ・問題演習 ……………【12月】
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 教科書に沿って各単元の内容の基本的理解を進めていきます。また、実験で基本的な技能や思考力を養います。問題演習や課題に取り組み、内容の定着を目指しましょう。	

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 日常生活や社会との関連を図りながら、物理現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解し、科学的に探究するために必要な観察、実験など基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	物理現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現でき、科学的に探究している。	物理現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったり、科学的に探究しようとしている。
	B 物理現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。科学的に探究するために必要な観察、実験など基本操作を身に付けている。	物理現象から問題を見だし、観察、実験などを行い、得られた結果を分析し、表現でき、科学的に探究している。	物理現象に関わり、見通しをもったり振り返ったり、科学的に探究しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	単元テスト・小テスト	単元テスト・実験	授業プリント・宿題

単元テスト	教科書			実施予定
1	第3編	第1章	波の伝わり方	4月
2	第3編	第2章	音の伝わり方	4月
3	第3編	第3章	光	5月
4	第4編	第1章	電場	6月
5	第4編	第2章	電流	7月
6	第4編	第3章	電流と磁場	8月
7	第4編	第4章	電磁誘導と電磁波	9月
8	第5編	第1章	電子と光	10月
9	第5編	第2章	原子と原子核	11月